

南梨为子

南条小学校だより R3.6.4 No.15

南条っ字は、進んで学ぶ子

態いやりのある子

がいっぱいやりぬく子

自禁 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



"*******

〇 校外学習(4年生)

6月2日(水)、4年生が、社会科のごみの学習として、越前市にある第2清掃センターと新しく構越前前に建設されたエコクリーンセンター南越に行きました。(エコクリーンセンター南越で校外学習を行うのは、本校が初めてだったそうです。)くらしから出たたくさんのごみが、どのように処理されているのかについて、しっかり学習することができました。

今後は、ごみを少なくすることや、しっかり分別することなどを意識してほしいと思います。

























〇 租税教室(6年生)

6月3日(木)、鯖江市から公認会計士の竹内さんに来ていただき、6年生を対象に租税 教室を行い、税金の種類や使われ方などについて教えていただきました。公立の小学校の 児童1人あたりに、年間約90万円の税金が使われていることや、税金が約50種類もあること を知り、驚いていました。6年生の授業態度の良さをたくさん誉めていただきました。







) 学校探検(1年生)

6月4日(金)、1年生が少人数のグループに分かれて、自分たちの教室に無いものを発見するために、特別教室などを見にいきました。保健室では、冷蔵庫の中を見せてもらっていました。もちろん、校長室にも訪ねてきてくれ、どんなものがあるのか、興味深そうに見ていました。たくさんの顔写真が飾ってあること(歴代校長19人分)にも驚いていました。







【校長より】

この学校だより『南条っ子』には、漢字やカタカナに読みがな(ルビ)が付けてあります。ひらがなでの読みがな(ルビ)が付いていることで、1年生でも読むことができます。児童全員に配っていますので、よろしければ親子で声に出して読んでいただきたいと思います。同じ漢字でも読み方が違うということが分かったり、何回も読んでいるうちに、習ってない漢字でも読むことができるようになったりするのではないかと思います。また、途中で難しい言葉が出てきた時には、できれば簡単な言葉で説明してあげてください。もしも、説明できない時は、一緒に辞書を引いたり、インターネットで検索したりして、意味調べをしてください。そうすることで、お子様の語彙数が自然に増えるのではないかと期待しています。

ところで、昨年、2年生の授業を見ていた時に、「洗面器」という言葉が出てきたところ、洗面器を知らない児童が何人かいました。「家になくて、見たことがありません。」と言うので、納得しました。その場は、担任が口頭で説明しましたが、やはりこんな時こそ、ICT機器の利用が効果的です。その場ですぐにインターネットで検索して実物の写真を見たり、実際に使っている場面の動画を見たり、説明を読んだりすることで、理解を深めることができます。今後、小学校の授業も大きく変わっていきます。(背は授業でよくOHPを使っていました。保護者の方も記憶にあるでしょうか? これからはタブレット! 時代の変化・進化ですね。)